



令和5年度 矢祭町立矢祭中学校 学校経営・運営ビジョン

教育目標

- 【徳】豊かな心を持ち、ともに伸びる生徒
- 【知】進んで考え、学び方を身につける生徒
- 【体】心身共に健康で、たくましく生きる生徒

『矢祭わかあゆ学園』ビジョン

- ～明るく前向きに取り組む人間性の高い人～
- ◇ 自ら学び考え表現し、自己実現ができる人
- ◇ 自他を愛し、共に幸福を求めることができる人
- ◇ 心身共に健康で、自分を磨くことができる人
- ◇ 自然を愛し、郷土を愛し、世界の持続可能な発展に貢献できる人

《めざす学校像》

「とびっきりの笑顔あふれる学校」

《めざす生徒像》

「当たり前を当たり前にする生徒」

「自ら進んでチャレンジする生徒」

《めざす教師像》

「自ら学び続ける教師」

《矢祭中の特色ある教育活動》

- ◇ 関西方面への修学旅行とBHへの研修
- ◇ 町講師等を活用した授業
- ◇ 修明高校との連携型中高一貫教育
- ◇ ALTを活用したT.T授業

基礎学力の定着と活用力の育成

- 「分かる・できる授業」づくり
 - 「主体的・対話的で深い学び」の充実
 - 標準学力調査等諸検査の分析と活用
 - 少人数教育の充実
 - GIGAスクール構想の推進
- 特別支援教育の充実
 - 特支援者を中心にした全職員での支援
- 主体的な学習習慣の確立
 - 自主学習ノート・「家庭学習スタンダード」の活用
- 各種検定や学習コンクール等の奨励
- もったいない図書館の活用
- 郷土学習の充実

保護者の願い

- ◇ 分かる・できる授業による学力向上
- ◇ 少人数教育の充実と学びの保障
- ◇ 学校・教職員との信頼関係の構築
- ◇ 挨拶や基本的生活習慣指導の充実
- ◇ どの子も活躍できる機会の確保

豊かな心の育成

- 認め合い、助け合える学級づくり
 - QUテストの分析と活用
- 「特別の教科」道徳の改善・充実
 - 各学年で情報を共有して行う授業
 - 考え、議論する道徳の授業
- あいさつの意義・実践指導
 - 学校生活全体・部活動を通じた指導
- 体験活動・ボランティア活動の推進
 - サマーショートボランティア等への参加
 - 職場体験学習の充実
 - 特別活動、学校行事の充実
- いじめゼロを目標にした心の教育
 - 思いやりの心の育成を図る道徳教育
 - 教育相談体制の充実

矢祭中学校の課題

- ◆ 教職員の働き方改革の推進
- ◆ 学力向上につながるICTの活用
- ◆ 体力の向上と肥満防止
- ◆ 主体的な学習習慣の確立
- ◆ 不登校の未然防止と別室登校の対応

健康増進・体力向上

- 不登校ゼロに向けた取り組み
 - 支援計画に基づく全校体制での支援
 - SC、SSW、関係機関との連携
- 健康増進
 - 食育、思春期講座、薬物乱用防止教室等の実施
 - 検診と自分手帳による健康管理
- 体力向上
 - 体育の授業、部活動を通じた体力向上
- 運動部活動の充実
 - 効果的・効率的な練習方法の工夫
 - ノー部活デーによる休養日の確保
 - 部活動参加希望制に向けての検討

保護者・地域・関係機関との連携

- 保護者との信頼関係の構築
 - 電話や面談等による日頃の関係づくり
 - マチコミメール等の活用
 - PTA活動の推進による健全育成
- 地域との連携
 - コミュニティスクール・学校評価による改善
 - 「手のひらの会」による読み聞かせ
 - 町内の事業所等での職場体験
- 関係機関との連携
 - もったいない図書館との連携(特設図書館部)
 - 小中連携による生徒理解と授業改善
 - SC、SSW、行政、児相等との連携

教職員の資質・能力の向上

- 校内授業研究会による授業改善
- 全教員による小学校への授業参観
- 対話に基づく受講奨励による研修
- ICTの積極的な活用と研修

キャリア教育の推進

教育活動全体を通して社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくために必要な基盤となる能力や態度を育てる。(キャリアパスポートの活用)